Like
Like
Like

栢瑚五行歌部（仮）

好きな季節
好きな月や星
好きな花
私たちの好きな
五行歌にしました

五行歌とは
五行にすることだけが
基本ルールの
新しい詩歌の
かたちです。

紙街05「私の好きな〇〇」参加作品

2021年3月20日発行

栢瑚五行歌部（仮）
members are:
白夜（さや）
南野薔子（みなみのしょうこ）
水源純（みなもとじゅん）
素音（もとね）
https://www.kashiko.co/
@KGogyoka

あなたと植えた
花の苗は
今も咲き続けているでしょうか
私の想いは枯れることなく
咲き誇るばかりです

素音

冬の終わりを
感じたくて
天満宮の
梅に
会いに行く

白夜

それでも
ソメイヨシノがすきだ
かなしいことなんて
知らないまま
まぶしさに泣く

純

言葉の
向こう側
やわらかい霧がかかって
そこに
菫が咲いている

薔子

何度巡っても
なれない季節がある
たとえば
どしゃぶりの夏の前
母を見送った春の始まり

白夜

大銀杏の葉は
いのちを讃えるように降る
わたしにも
実った後に降るものが
あるかしら

純

真夏のはじまりに
えもいわれぬなつかしさを
おぼえるのは
此の世で最初に
経験した季節だからか

薔子

こんな
甘い季節が
もう一度
あなたとともにやってきた
果てることなくだきしめて

素音

宙に
手を伸ばして
ひとつ
掴みとった星だ
きみだ

純

望んでも
得られないもの
真夜中の
三日月

薔子

手をつなぎ
あなたと歩く
月も星も
ふたりだけ
照らす

素音

空なんて
見る事もなかったのに
君と流れ星に
委ねる
想い

白夜